

しなののうた

織細筆致で埋ままるる梵網経一字も読めず急ぎ過ぎたり



杉田小百合

しなののうた

東大寺の屋根に輝く鳳凰はあまねく奈良を守りゆくがに

杉田小百合



しなののうた

興福寺の阿修羅の像に拝みいて邪心を祓い清みてゆきたり



杉田小百合

しなののうた

どうどうと道を横切る鹿の群れ
バスも譲れる奈良の大道

杉田小百合



しなののうた

雅なる宮廷生活偲ばせる雅楽ひびける白砂の庭



杉田小百合

しなののうた

伊吹山越えれば紅葉鮮やかに南より北と木々に知りたる

杉田小百合

